

＝ 普 及 情 報 ＝

No. 1

令和3年6月21日

隠岐支庁農林水産局農業振興部

標 題 (株) 隠岐牛企画 畜産で第1号となる美味しまね上位認証取得！

(ダイジェスト)

海士町で黒毛和種肥育牛「島生まれ島育ち隠岐牛、幻の黒毛和牛」の生産・加工・販売を行う(株) 隠岐牛企画では、この度、畜産で認証第1号となる美味しまね上位認証「美味しまねゴールド」を取得され、6月16日に交付式を行いました。

(株) 隠岐牛企画(隠岐郡海士町 代表取締役 井上静雄)は、東京をマーケットに未經産牛を約60頭飼育。加えて、同町で、直営の飲食店・精肉店も運営し、食肉の生産から提供までを通じた経営を展開していることから、GAPや農場HACCPの重要性を認識しておられました。

一方で、島根県のGAP認証制度である「美味しまね認証」に新たに設定された上位認証「美味しまねゴールド」がJGAP水準相当であることを知り、美味しまねゴールドの取得を決意されました。

そこで、農林局では取得に向けた取り組みを支援しました。進める中で、「衛生管理区域の設定等が大変だ。」と感じられたそうですが、以前から農場内が整理整頓され、細やかな管理も行われていたため、スムーズに認証に向けた準備が進み、指導開始から6か月(8回の指導)、3月29日に取得されました。

交付式は、コロナ渦で延期となっていましたが、6月16日、海士町長立会いのもと行いました。同社では、「業務が体系化されたことにより、従業員全員が業務内容を把握しやすい環境が整いました。今後は肥育頭数を増やししながら、将来的には農場HACCPの取得も目指したい。」とのことでした。

農林水産局では、GAPは販売対策のほかに農業経営改善等にも有効な手段であることから、引き続きGAPの取組みが隠岐圏域で波及するようにGAP啓発や認証取得支援を行います。

